

朝六小だより

朝霞市立朝霞第六小学校

令和元年6月28日(金)

7月号 児童数 908名

TEL:048-461-0410



【学校教育目標】「心豊かに自ら学ぶたくましい人間の育成」

思いやりのある子 自ら学ぶ子 元気な子

【めざす学校像】「学ぶ喜びと感動のある学校」

【朝霞六小の合い言葉】～花あり 歌あり 笑顔あり～



今を変えなければ、未来はつukれない

校長 木村 直美

6月20日(日本時間21日)の NBA アメリカプロバスケットボールのドラフト会議がニューヨークで行われ、アメリカの大学でプレーしていた八村塁選手が1巡目で指名を受けました。日本選手が NBA のチームから1巡目で指名を受けたのは初めてです。個人的なことですが、毎年観戦に行くウィンターカップ(東京体育館)で、2015年(平成27年)、明成高校の3年生として3連覇を果たしたときのあの選手が遂に、と思うと感激してしまいます。当時から注目の的、話題の中心でした。

八村選手がバスケットボールを始めたのは中学校からです。小学校時代は野球や陸上競技でも大活躍していましたが、バスケットボール部に勧誘したのは、坂本穰治コーチでした。八村選手は今でも坂本コーチを恩師だと敬愛し、高校時代の佐藤久夫監督と同様に感謝していると言っています。坂本コーチは八村選手が中1の時から「NBA に行けよ」と言い続けたそうです。片手でバスケットボールを持つことができる八村選手に、「君はマイケル・ジョーダンと一緒に」と称賛したそうで、八村選手にとっては大きな励みになっていたということです。ほかにも NBA で活躍している有名選手を例に出して、真似をさせ、彼の能力を引き出していったそうです。

全校朝会で、「今を変えられなければ、未来はつukれない」という話をしました。これは、前回のラグビーワールドカップ(2015年)で大活躍した五郎丸歩選手が、29歳の時にヘッドコーチのジョン・カーワン氏から言われた言葉から、語尾を変えて話をしました。

当時、全日本入りを逃した五郎丸選手にカーワン氏が「お前が変えないといけないのは今だ。今を変えなければ未来は変わらない」と言ったのです。ある時計の CM で、五郎丸選手がこのことについて、次のように言っています。「未来を変えられる人は簡単に言う。でも、違う。今を変えない限り、未来は変わらない。今、この瞬間だけを考え、全力か、一歩だけでも前に出ているのか。その積み重ねでしか自分の未来はつukれない。今を変えろ！」今、積み上げているものが未来をつくれます。「今」は過去の自分が積み上げてきた「未来」です。これからも、ずっとそうです。つらい時や、迷った時、「今。全力をつくしているのか」「一歩でも前に出ているのか」「今、何を積み上げているのか」と自分に問いかけてみましょう。(今年、ラグビーワールドカップ2019は、日本で開催されます。)

人には、その人を支える心に残る言葉や、大切な人との出会いがあります。「今」を全力で生きることで、人生は切り開かれ、心に刻まれるような言葉や運命的な出会いを引き寄せるのかもしれない。



西武ライオンズベースボール教室(4年)



学校公開:生活科(1年)



火おこし体験(6年)